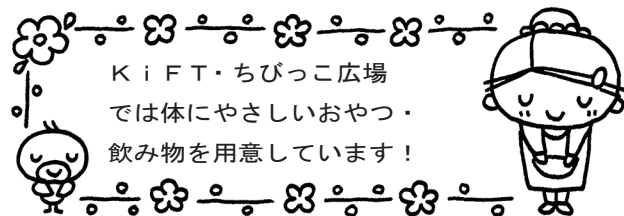


応援します。なかよし親子

Come Come



2025 年 11 月号

親にたっぷり甘えた子ほど、しっかり自立する

親に甘えたくない子どもはいません。自分のすべてを受け入れてくれる親だからこそ、子どもは甘え、優しくしてもらいたくなるのです。そして、親に甘えることは、子どもの心の成長に大きな影響を及ぼします。子どもというのは、本来自立したいものであり、自立するために甘えとわがママを繰り返すのだそうです。子どもが十分に甘えられる関係を作ることで、子どもは母親以外の人とも信頼関係を築けるようになり、それが自立につながるのです。



「甘やかし」と「甘えさせ」の違い

○甘やかし

- ・ お菓子やおもちゃなど、「モノ」を欲しがるとまに与える。
- ・ 子どもが自分でできることを、親の都合でやってしまう。
- ・ 「心配だから」「できないだろうから」と先回りしてやってしまう。



○甘えさせ

- ・ かまってほしがったり、スキンシップを求めてきたりする気持ちを満たす。
- ・ 子どもから「やって」と言われたら、今までできていたことでも突き放さずにやってあげる。
- ・ 子どもを信じて、助けを求めてきたら一緒に解決策を考える。



このように、「甘やかし」は“大人の都合”によって引き起こされることが多いが、「甘えさせ」は“子ども発信”であるという違いがあります。

子どもをたっぷり「甘えさせる」には？

忙しいときに限って子どもは甘えてきます。そこで「忙しいからあとでね」「はいはい」と適当な対応をしていると、子どもは敏感に気づきます。どんなに忙しくても、1分だけでも手を止め、子どものほうを向いてしっかりと話を聞いてあげましょう。

また、下の子が生まれてかまってもらえない寂しさから、面倒な要求をしてくるなどわがママが増えるケースもあるでしょう。そのような行為は、自分のわがママをどこまで受け入れてくれるのか、愛情を確認しているからであり、決して親を困らせようとしているわけではありません。子どもの気持ちを理解し、叱らずに、抱っこしたりひざの上で一緒に遊んだりして、スキンシップをとりながら子どもとの時間をつくってみましょう (*^_^*)



[こどもまなび☆ラボ参照]

ゆうゆうK i F T (児童クラブ解放日) のお知らせ

ゆうゆうクラブのお部屋を利用し、毎月行っています。

親子でクッキングをしたり、お子さんを保育士に預けて、ママたちのための趣味の講座を開いたりします。予約制になりますので、詳しくはスタッフまで。

11月の解放日… 21日(金) 10:00~11:30

アロマ教室

12月の解放日… 12日(金) 10:00~11:30

手作りおやつ教室

